

## 「全道自主夜間中学交流会」第2回実行委員会のまとめ

標記、第2回実行委員会を札幌エルプラザ2階会議コーナーで実施しております。

出席（敬称略）

札幌遠友塾：岡野、守田、横山

北海道に夜間中学をつくる会： 飯塚、泉、工藤（朱）、工藤（慶）、  
小寺、船木

（釧路くるかい、函館遠友塾は所用で出席できませんでした。）

### 【議題】

1. 大会の内容・時間の配分・進行について
2. 実行委員会の会計運営について
3. 大会の情宣活動について
4. 体験発表の簡略化した名称について
5. 次回、実行委員会日程について
6. その他

### 【話し合い】

1. について

この第2回「生活体験発表」は、自主夜間中学受講生・学習者

の授業の一環であり、その交流のために行われることを再確認しております。また、それは各自主夜間中学の自主的な参加を前提にした実行委員会でもあることも再確認しております。

函館遠友塾からは、発表者は1名でビデオ撮影しDVDにして、プロジェクター映写で発表。

その他、授業内容についてもビデオ・DVDを作成する。

釧路くるかいは、1名の発表者。

札幌遠友塾は、3年1名とじっくりクラスグループ発表(予定)。

これを受け、発表内容は各自主夜間中学に授業の様子を撮ったビデオないし写真をDVDにし、プロジェクター映写の時間を設ける。

札幌遠友塾は大坂さんが展覧会のために撮影した写真を15分にまとめたDVDにしたのがあるのでそれを使う。函館遠友塾の授業ビデオは10～15分程度にまとめてもらう。また、釧路くるかいについては、ビデオ撮影が可能かこれまで撮った授業の様子があればそれをDVDにできないか要請する。

大会内容は、各全道自主夜間中学に要請した事柄がはっきりした次回実行委員会で確定する。

今回の暫定内容（第3回実行委員会確定）

(1) 各自主夜間中学の授業紹介

## (2) 生活体験発表

## (3) 参加者の交流会

旭川遠友塾には、実行委員長名で参加の呼びかけをしており、実行委員会に加わらなくとも、生活体験発表に参加してもらいたい旨の要請文書を送っております。旭川遠友塾では、生徒会が発足しており、そこに参加の呼びかけをしてもらう。

## 2. について

会計運営については、現在地方からの受講生発表は1名であり、「北海道に夜間中学をつくる会」の予算3名分の計上からは余裕がある。そのため、各地方自主夜間中学では、発表しなくとも受講生・学習者さんが参加するように呼びかけをしてもらい、さらにスタッフ・支援者たちの参加集約とあわせ、9月10日（土）までに各自主夜間中学で行ってもらう。その上で、交通費や宿泊の費用援助額を確定する。

また、情宣のための用紙、印刷費用も計上し、実行委員会会計を確定し、各自主夜間中学で按分する。その際、「つくる会」で、交流会計上予算を基礎分とする。

会計担当： 工藤（朱）さんをお願い。

### 3. について

情宣活動は、第1回の反省であった、マスコミへの案内、市民向け案内文章ができなかったことから、今回はその対応をおこなう。

案内文章（A4 チラシ）の作成は、船木さんをお願い。

また、各自主夜間中学では、受講生・学習者さんなどへの参加の呼びかけを独自に行ってもらおう。

### 4. について

実行委員会名称：全道自主夜間中学交流会実行委員会

大会名称： 自主夜間中学「せいかつたいけんはっぴょうかい生活体験発表会」

### 5. について

9月10日（土）午後1時

かでの2・7 9階和室（えぞまつ）

札幌市中央区北2条西7丁目